



VINACOMPASS

ベトナムには 2023 年も成長を維持できる明るい兆しがあります。

2023 年 3 月 7 日 - 00:01 | マクロ経済学 - 投資



ドラゴンホールディングスの取締役である Cao Sy Kiem 氏は、「ベトナム経済は、世界的なインフレ圧力と利上げの予測不可能な展開の中でも、安定性を維持し、成長の勢いを維持し、インフレを抑制し続ける」と述べた。

2022 年は、世界中の中央銀行が金利を引き上げ、多くの国で記録的なインフレに陥り、世界的な景気後退が懸念されたため、世界経済にとって激動の年でした。それにもかかわらず、ベトナムの経済は依然としてこれらの大きな波に耐え、GDP 成長率が 8.02% とインフレ抑制という印象的な結果を残しました。2023 年もまだまだ苦しい展開は多いものの、2010 年の構造改革期から積み上げてきた経済の底力により、成長の勢いを維持していきます。

2023 年のテト休暇(旧正月休み)明け後のベトナム経済は、世界経済の多くの複雑な動きを目の当たりにしました。

+中国経済が再開し、世界経済にインフレ圧力をかけています。需要が爆発的に増加し、製造業活動が回復するにつれて、中国の原材料とエネルギーの需要が増加し、供給不足を引き起こし、インフレを押し上げています。中国経済の回復と再開は世界経済の牽引要因となると予想されます。しかし、この回復は国際社会の期待に応えられていません。





+低金利のサイクルは終わりました。2023年初頭、FRBは金利を0.25%引き上げました。FRBの利上げ政策がまだ終わっていないことを示しています。さまざまな先進国の中央銀行は、依然として金利を引き上げています。新型コロナウイルスの影響で経済が活発化し、世界的なインフレ状況は複雑な展開を見せ、経済成長や資本市場、金融市場に影響を及ぼしました。

マクロ経済の状況評価:

+2022年、ベトナムのGDPは8.02%を達成しました。インフレは十分に制御されており、年間のCPIは2021年に比べて3.15%しか増加せず、政府が設定した目標を達成しました。多くの変動の影響を受けましたが、VNDは依然として世界で最も下落率が低い数少ない通貨の1つであり、日本、ブラジル、EUなどの多くの国の現地通貨は急激に下落しています。

+2022年には、外国直接投資(FDI)がベトナム市場に約277億2000万ドル投資されました。また、レゴ工場プロジェクト、ロンアンLNG液化ガス発電所プロジェクト、オモン2火力発電所プロジェクト、サムソンタイグエン工場の拡張、それだけでなく、テクノロジー大手のAppleは、ベトナムにiPhoneとiPadの工場を建設する予定です。

+主要通貨に対するベトナムドン(VND)の下落を防ぐための先進国の傾向に続いて、中央銀行の金利は上昇しています。2022年には与信枠が引き締められましたが、2023年初めに、中央銀行は経済発展を実施するために多くの金融政策を緩和しましたが、国内外の経済発展状況に応じて依然として慎重な見方をしています。さらに、ベトナム政府は、社債に関連する一連の違反と株式市場での詐欺に対処することにより、市場を浄化し、金融市場を健全化させました。ベトナムの金融市場は徐々に安定しており、2023年の期初数ヶ月で投資家の信頼を取り戻しています。

+2022年には、わが国の総輸出入売上高は5,000億ドルに達するでしょう。世界的な景気後退の中で、貿易黒字は依然として維持されています。ベトナム経済は徐々に消費経済へと移行しています。パンデミック後、個人消費の回復、輸出の大幅な増加、観光活動の再開により、経済は急速に回復しています。ベトナムの経済は、この周りの地域、他の国よりも優れていることが証明されています。これは、2008年以降に蓄積されたベトナム経済の内部力によるものです。

-現在のベトナム経済を2007年~2008年の時期と比較する:

2007年、ベトナムの経済はGDP成長率8.48%で力強く成長しました。しかし、この成長には記録的な貿易赤字、信用供給の50%増加、25%のインフレ、金融および不動産市場の危機など経済に対する一連のリスクが含まれていました。2008年、政府は直ちに一連の強力な措置に介入しなければなりませんでした。

2008年は最大20%のインフレ率を伴う信用危機でした。2022年は、2008年の金融危機とは異なり、ベトナム経済は世界経済のショックを受けましたが、金融引き締めと財政政策のおかげでインフレを抑えることができました。世界的な不況の影響も大きく受けましたが、経済は依然としてインフレの中でも成長しました。





VINACOMPASS

ベトナムの経済は市場の期待通りに動いていると考えられていますが、インフレや地政学的状況などの世界経済の不確実性により、2022年は失速すると予想されていました。しかし、2008年とは異なり、インフレリスクを克服し、政府目標の8%成長を達成しました。ベトナム経済は、インフレと地政学的変化に関する多くの予測不可能な進展と課題もあるが、2023年も成長率を維持すると予想されています。

2022年のベトナムの経済は、世界的なインフレや高い信用の伸びなど、Covid-19のパンデミックによる一連の新たな課題に直面し続けていました。しかし、2022年のマクロ状況は2008年とは大きく異なります。インフレは依然として抑制されており、ベトナムドン(VND)は過度に下落しておらず、信用保証と金利は引き締められていますが、依然として抑制されています。これは、過去10年間の成果によるものです。

- + 国営企業の株式移行プログラムは、多くの成果を上げています。一連の国営企業は株式化され、より透明で効率的なガバナンスを備えた複数所有の公開企業になりました。
- + 商業銀行の株式システムも再構築されました。これによりシステム全体の流動性状況が改善し、VAMCとDATCによって不良債権が取得されました。
- + 経済のボトルネックが解消されており、インフラ整備は継続的に実施及び修繕され、一連の新しいプロジェクトが経済需要を刺激するために構築されました。それだけでなく、電子政府プロジェクトが全国的に展開されると、ソフトインフラシステムも改善され、デジタル経済の成長のための条件が構成されます。行政改革の状況も、より開かれた政策回廊によって改善され、人々がビジネスや生産性を高めるための条件が整いました。

- 成長見通し。

+ ベトナムは2008年の経済危機から多くの教訓を学び、以後2008年から2012年にかけて、ベトナム経済は年間6%～7%の急速な成長率を記録しています。ただし、この時期のインフレ率は一時19.9%に達し、2ケタの状態が長く続きました。2008年のベトナム経済は、脆弱なインフラや低い労働生産性など、多くのボトルネックに直面していました。しかし、10年以上の歳月をかけて、これらの結び目を徐々に取り除きました。経済基盤や金融機関は再編し、脆弱な銀行は合併を余儀なくされ、不良債権はリストラを含め清算され質的成長ではなく量的成長からの移行を行ってきました。

+ ベトナムは依然として、若くて豊富な労働力、有利な地理的位置、政治的安定性、FTA協定の恩恵など、優れた内部要因を備えた経済です。これらは、どの国よりもまれな要因であり、中国に次ぐ世界第2の工場になると予想されています。SamsungとIntelの成功事例のおかげで、Apple、LG、そして最近ではLEGOなど、世界のテクノロジー大手がサプライチェーンの一部をベトナムに移そうとしています。これにより、ベトナムは依然として、外国資本の進出に最も魅力的な新興市場の1つです。

-2023年の評決:

2023年期初の新たな展開を通じて、世界経済は年末まで多くの困難に直面するでしょう。世界の中央銀行は利上げを止めておらず、金融引き締め政策を追求し続けていま





VINACOMPASS

す。したがって、ベトナム政府は、為替レートを安定させ、インフレを抑えるために、通貨を引き締める必要もあります。それにより、2023年には経済成長の状況も鈍化し、GDPは2022年を超えることは出来ず6%～7%を維持するでしょう。

商業銀行の債権処理はまだ再構築段階にあります。2008年の経済危機で残った不良債権の額と、Covid 19による追加の不良債権の増加は、調整に時間が必要です。2023年には、グループ4およびグループ5の債務額は徐々に増加する兆候を示しており、経済にリスクをもたらす可能性があります。しかし、ベトナムは依然としてトレンドであり、国際的な資本の流れの安全な避難所であるため、外国企業は引き続きベトナムを投資先として選択しています。一連の大規模な公共投資プロジェクトが実施され、貿易協定も調印され、Covid19の状況は制御されています。2023年には、ヨーロッパや米国などの多くの大きな市場がベトナムからの商品の需要を減らすと予測されていますが、日本、韓国、中国などの地域の主要パートナーとの多くの合意により、成長の勢いを維持します。ベトナム経済は、その人口規模と若い労働人口のおかげで、徐々に消費経済に移行しています。これは、世界経済の複雑な発展と国際的な地政学的危機に直面しても、ベトナムはこの1年、FDIの目的地であり続けることを保証する要因となるでしょう。

参照元: CAFE.VN

本書作成に用いた資料・数値等は、弊社が信頼し得ると判断した各種の情報源から入手した情報等に基づいておりますが、その正確性・真実性について弊社が保証するものではありません。

本書の複製、再製または第三者への提供につきましては、必ず事前に弊社の書面による同意をお取りくださいますようお願い申し上げます。

ご質問やご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

VINACOMPASS CO.,LTD
VINHOME CENTRAL PARK LANDMARK5 L5-47-12
720A Dien Bien Phu St,Ward22,Binh Thanh HCMC VIETNAM
事務所:028-36361188 Mail:info@vinacompass.com Web:www.vinacompass.com

